

2021年5月27日  
全国高校生中学生オリエンテリング連盟

新型コロナウイルス感染症の流行等に伴う  
全国中学校高等学校オリエンテリング選手権大会の選考の特例について

第35回全国中学校高等学校オリエンテリング選手権大会は2021年10月に開催が予定されており、これに向けて選考が実施されているが、新型コロナウイルス感染症の流行等の影響により選考会が中止されるなどといった影響が発生しているほか、新型コロナウイルス感染症の影響により選考会に参加できない者が発生することが予想される。

これらの事情を考慮し、次の特例を定める。

選考会の中止に対する対応

選考会が中止になる等の事情で、通常の選考が困難となった地域では、書類審査を実施する。

書類選考の実施や詳細は、本連盟大会委員会が決定する。

選考会に新型コロナウイルス感染症の感染等の影響で参加できなかった者に対する措置

選考会に次の事情で参加できなかった場合、全国中学校高等学校オリエンテリング選手権大会選考規程8.4.(1)に定める、やむを得ない事情で参加できなかったと認める。

- 選考会の当日に、新型コロナウイルスに罹患する、又は新型コロナウイルスの罹患者の濃厚接触者である等の事情で、隔離等の措置を受けていた。
- 選考会の当日に、海外からの入国時に課せられる隔離等の措置を受けていた。
- 選考会前2週間以内に、発熱その他の新型コロナウイルスへの感染を懸念させる事情があり、拡散を防ぐため、選考会への参加を中止した。
- 選考会の当日に、自宅から選考会会場までの移動を自粛することが求められるような政治的な措置がとられている場合。
- その他、合理的な検討の結果、新型コロナウイルス感染症対策のため、選考会に参加することが事実上困難な場合。

8.4.(2)の規定は、選考会によって選考されたであろうと考えられることに緩和する。

書類審査の対象が増えることが認めるため、書類審査の定員は規定によらず、本連盟大会委員会が総合的に判断することとする。

以上